

「住民移動等調査に基づく交通空白解消に向けた移動サービス構築事業」  
に係る業務委託の公募型プロポーザル審査結果及び講評

## 1. 経緯と審査結果

### (1) 経緯

- ・令和7年6月4日(水) 公募の開始
- ・令和7年6月11日(水) 質問書提出期限
- ・令和7年6月12日(木) 質問書に対する回答期限
- ・令和7年6月18日(水) 参加申込書の提出期限(5社提出)
- ・令和7年6月19日(木) 第1次審査結果通知
- ・令和7年6月25日(水) 企画提案書提出期限(5社提出)
- ・令和7年6月27日(金) 第2次審査提案説明(プレゼンテーション及びヒアリング)

### (2) 審査委員会

令和7年6月27日(金) 開催(委員数6名)

本プロポーザルは、提案書及びプレゼンテーション、ヒアリングによる評価点を基に審査委員会で最優秀提案者を選定した。

### (3) 審査結果

- ・最優秀提案者(交渉権者) 株式会社博報堂 (472点/600点満点)

## 2. 審査講評

### (1) 全体講評

総評として、5社ともに本業務に関連する業務実績があり、それぞれの視点から多可町を理解され、計画策定のためのチーム体制を整え、提案から質疑応答まで真摯にご対応頂きました。甲乙つけがたい提案ばかりで誠に感謝申し上げます。

### (2) 最優秀提案者の提案内容

最優秀提案者は、国土交通省の事業趣旨を明確に理解され、多可町の実情を深く理解するとともに、既存の交通インフラと共存共栄できる新たな交通サービスを模索していくための具体的な取り組みを提案されました。

また、地域の実情を把握するうえで、アンケート調査・ヒアリング調査に加え、デジタル技術を取り入れた独自の手法を提案され、定量・定性を融合して地域の実態を忠実に把握していく姿勢が高く評価されました。

今回の事業が、現状を打破し多可町の新たなステージに繋がることを大きく期待するところです。熱意ある提言に加え本町とともに前向きに取り組んでいく姿勢に多くの期待が寄せられました。

### 3. 終わりにあたり

今回のプロポーザルに参加され、貴重な時間を費やし真摯にご努力いただいた提案者に対し、心からお礼を申し上げます。

また、最優秀提案者（交渉権者）は、本公募にあたり、事業者として最大限の提案をされました。

本事業が多可町における交通空白地解消に向けた礎となることを委員一同心から願っております。

多可町プロポーザル審査委員会  
委員長 藤原 正和